

古文 品詞分解（動詞・助動詞）「伊勢物語・筒井筒」問題②

風^①吹^けば沖^つ白波^{たつ}た山夜半^にや君^がひとり^②越^ゆア^ラむ

と^③詠^みイ^ケるを^④聞^きて、限りなくかなしと^⑤思^ひて、河内^へも^⑥行^かう^ず^⑦なり^エに^オけり。

まれまれかの高安^に^⑧來^て^⑨みれば、初めこそ心^{にくくも}^⑩つくり^カけれ、今は^⑪うちとけて、手づから飯匙^⑫取りて、筈子^{のう}つはものに^⑬盛^りキ^ケるを^⑭見^て、心^憂がりて^⑯行^かク^ず^⑰なり^ケに^コけり。さり^サければ、かの女、大和^{の方}を^⑯見^やりて、

君^{があ}たり^⑯見^つつを^⑯居^らシ^ム生駒山雲^な^⑯隠^しそ雨^は^⑯降^るとも

と^⑯言^ひて^⑯見^出だすに、からうじて、大和人、「來^スむ。」と^⑯言^へせり。^⑯喜^びて^⑯待^つに、たびたび^⑯過^ぎソ^ぬれば、

君^{來^タむと^⑯言^ひチ^し夜^ごと^に^⑯過^ぎソ^ぬれば^⑯頼^まテ^ムぬもの^の^⑯恋^ひつ^つぞ^⑯経^る}

と^⑯言^ひト^けれど、男^{住^まナ}ず^⑯なりニ^に^スけり。

古文品詞分解（動詞・助動詞）「伊勢物語」筒井筒「解答②

カ四(イ)

風^①吹けば沖つ白波たつた山夜半にや君がひとり^②越ゆアらむ

ヤ下二終 現在推量

マ四(イ) 過去 カ四(イ)

と^③詠みイけるを^④聞きて、限りなくかなしと^⑤思ひて、河内へも^⑥行か^ウ_⑦なりエ^⑧にオけり。

カ変用 マ上一(イ)

ハ四(イ)

ラ四(イ)

過去

ハ四(イ)

ラ四(イ)

完了過去

まれまれかの高安に^⑨来て^⑩みれば、初めこそ心にくくも^⑪つくり^⑫かけれ、今は^⑫うちとけて、

ラ四(イ)

ハ四(イ)

ラ四(イ)

過去

ハ四(イ)

ラ四(イ)

完了過去

手づから飯匙^⑫取りて、筈子のうつはものに^⑬盛り^キけるを^⑭見て、^⑮心憂がりて^⑯行か^ク_⑰なり

ラ四(イ)

ハ四(イ)

ラ四(イ)

過去

ハ四(イ)

ラ四(イ)

完了過去

完了 過去 ラ変用 過去

ラ四(イ)

ハ四(イ)

ラ四(イ)

過去

ハ四(イ)

ラ四(イ)

完了過去

ケに^コけり。^⑯さり^サければ、かの女、大和の方を^⑯見やりて、

マ上一(イ)

ラ変用 意志

ラ四(イ)

過去

ハ四(イ)

ラ四(イ)

完了過去

と^⑲言ひて^⑳見出だすに、からうじて、大和人、「^㉑来^スむ。」と^㉒言へせり。

ラ四(イ)

ハ四(イ)

ラ四(イ)

過去

ハ四(イ)

ラ四(イ)

完了過去

たびたび^㉓過ぎ^ソねれば、

マ上二(イ)

ラ変用 完了

ラ四(イ)

過去

ハ四(イ)

ラ四(イ)

完了過去

カ変(末) 意志 ハ四(イ) 過去

ラ四(イ)

ハ四(イ)

ラ四(イ)

過去

ハ四(イ)

ラ四(イ)

完了過去

君^㉔來^タむと^㉕言ひ^チし夜ごとに^㉖過ぎ^ソねれば^㉗頼ま^テぬもの^㉘恋^ヒつ^ツぞ^㉙経る

ラ四(イ)

ハ四(イ)

ラ四(イ)

過去

ハ四(イ)

ラ四(イ)

完了過去

と^㉚言ひ^トけれど、男^㉛住^まナ^ズ_㉜なりニ^ニにス^スけり。

マ四(末)

打消

ラ四(イ)

過去

ハ四(イ)

ラ四(イ)

完了過去

ガ上二(イ)

完了

ラ四(イ)

過去

ハ上二(イ)

ラ四(イ)

完了過去

ガ上三(イ)

完了

ラ四(イ)

過去

ハ下二(イ)

ラ四(イ)

完了過去